

入札及び契約の過程並びに契約の内容に関する事項の公表  
(変更契約)

		契 約 内 容
名 称		令和6年度 町道2362号線 舗装新設工事
場 所		板倉町大字 下五箇 地内
種 別		舗装工事
概 要	変 更 前	道路改良工事(NO.0~NO.19+17.5) L=397.5m、W=5.0m 表層工(t=4cm) A=1,798.4m <sup>2</sup> 不陸整正工 A=1,798.4m <sup>2</sup> 区画線工 L=807.4m
	変 更 後	道路改良工事(NO.0~NO.19+17.5) L=397.5m、W=5.0m 表層工(t=4cm) A=1807.2m <sup>2</sup> 不陸整正工 A=1803.1m <sup>2</sup> 区画線工 L=808.0m 法面補修工一式 線形誘導標4箇所
実施期間	変 更 前	令和6年8月29日 から 令和6年12月27日 まで
	変 更 後	令和6年8月29日 から 令和6年12月27日 まで
契約金額	変 更 前	8,360,000 円 (うち消費税 760,000 円)
	変 更 後	8,712,000 円 (うち消費税 792,000 円)
契 約 変 更 理 由		当該路線は、昨年度拡幅工事を実施し法面整形をおこなったが、田面と路面の高低差があり、全線に渡って降雨等による法面の崩壊が著しいことから法面の補修工を追加したい。また、大箇野川に架かる橋梁は拡幅しないため、橋梁部で幅員がしぼられる状況となっていることから、通行の安全を確保するため、線形誘導標(矢印の反射版)を設置したい。
契約業者	住 所	板倉町大字海老瀬2763番地
	名 称	(有)坂田建設 代表取締役 坂田 哲雄
担 当 部 署		都市建設課 建設係

入札及び契約の過程並びに契約の内容に関する事項の公表  
(変更契約)

契 約 内 容		
名 称	令和6年度 町道2157号線 道路改良工事	
場 所	板倉町大字 大高嶋 地内	
種 別	土木一式工事	
概 要	変 更 前	道路改良工事(NO. 0～NO. 11+11.40) L=231.4m W=4.5m  落蓋式側溝工(B300×H300) L=64.5m 土留式側溝工(B300×H300) L=118.5m 土留式側溝工(B300×H400) L=51.0m 横断側溝工(B300×H400) L=7.0m 暗渠工(B300×H300) L=5.0m 集水柵工 N=1基
	変 更 後	道路改良工事(NO. 0～NO. 11+11.40) L=231.4m W=4.5m  落蓋式側溝工(B300×H300) L=61.5m 土留式側溝工(B300×H300) L=118.8m 土留式側溝工(B300×H400) L=49.6m 横断側溝工(B300×H400) L=8.0m 暗渠工(B300×H300) L=5.4m 松杭工 N=15本 敷砂利工 A=403.0m <sup>2</sup> 廃棄物撤去工 V=0.51m <sup>3</sup>
実 施 期 間	変 更 前	令和6年8月29日 から 令和7年2月28日 まで
	変 更 後	令和6年8月29日 から 令和7年2月28日 まで
契 約 金 額	変 更 前	11,660,000 円 (うち消費税 1,060,000 円)
	変 更 後	12,397,000 円 (うち消費税 1,127,000 円)
契 約 変 更 理 由	側溝布設工事において、農地の一部が軟弱地盤であったため側溝布設後の不等沈下を防ぐため、側溝基礎コンクリートの下に松杭を布設したい。また、県道入口部の横断側溝について、県の指示により1m延長したい。また、施工中の各宅地への進入路を確保するため、敷砂利工を増工しNo6～EPの区間を通行できるようにしたい。	
契 約 業 者	住 所	板倉町大字海老瀬5950番地
	名 称	三郷建設工業(株) 代表取締役 宇津木 啓眞
担 当 部 署	都市建設課 建設係	